

## にぎわい都市創造部長マニフェスト

にぎわい都市創造部長 脇田 直行  
(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### 私の思い

にぎわい都市創造部では、経済の活性化と雇用の創出を図るとともに、豊かな自然・歴史・文化などの地域資源を活用することにより人々が集い、そして安心して暮らせるまちづくりを目指します。

#### 【産業振興課】

・農業振興につきましては、農業従事者の育成や地元農産物の知名度アップを図ることにより、農業経営の安定化に努めます。

・商工業等の振興につきましては、市内事業所の情報発信の強化と空き店舗を活用した新規出店促進事業等を行います。また、ハローワークや商工会等と連携し、人材確保事業や就労促進事業を実施します。

・まちづくり意見交換会を実施し、協働のまちづくりを進めます。

#### 【地域連携支援課】

・犯罪の抑止効果の一層の推進のため、警察並びに市民の方々等との協働により、「安全・安心ナンバー1」を目指します。

・市民郷土まつりにつきましては、柏原市のPRや市民交流、地域経済の活性化を図るイベントとなるよう、実行委員会を支援していきます。

#### 【まちなかの魅力づくり課】

・市内の自然・史跡・ぶどう等の地域資源を活用した観光振興や地域活性化を目指すとともに、若者の定住化促進に向けた施策に取り組みます。



(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### 重点課題

- ① 農業・商業・工業等の産業振興
- ② 地域就労支援の推進
- ③ 協働のまちづくりの推進
- ④ 防犯対策の推進
- ⑤ 市民郷土まつりの賑わい向上
- ⑥ 若者の移住・定住化の促進
- ⑦ 地域資源の利用による交流人口の増加

## 農業・商業・工業等の産業振興

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

## 遂行目標

## 【農業経営の安定化と地元農産物の知名度アップ】

- ・農業従事者を確保し遊休農地の解消を図るため、ぶどう担い手塾を開催します。
- ・農業経営の安定化を図るため、有害鳥獣の計画的駆除などを行います。
- ・地元農産物などの知名度アップを図るため、商工会や農業啓発推進協議会などと連携し、地元農産物を使った新メニューの開発や市外でのPR販売を行います。

## 【商工業の活性化と創業者支援】

- ・商工業者の新規顧客の獲得や販路拡大を図るため、市内事業所情報サイト「柏原・まち・ひと・しごと net」の充実とサイトの周知を図ります。
- ・創業者支援のため、市、商工会、日本政策金融公庫が連携し、創業者支援事業を行います。
- ・商業の活性化のため、空き店舗を利用した新規出店促進事業を行います。
- ・小規模事業者の事業安定化のため、資金融資の斡旋を行います。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

## アウトプット (活動指標)

## 【農業】

- ・ぶどう担い手塾を開講 ⇒ 受講者 25 人
- ・有害鳥獣の駆除 ⇒ 年間駆除予定数：イノシシ 150 頭、アライグマ 70 頭、カラス 300 羽
- ・侵入防止柵設置面積 ⇒ 3ha
- ・市外での地元農産物等のPR ⇒ 年間5カ所
- ・地元農産物を使った新メニューの開発 ⇒ 飲食店など 20 店舗

## 【商工業】

- ・「柏原・まち・ひと・しごと net」掲載事業所数 ⇒ 500 件
- ・柏原市創業者支援事業計画による支援 ⇒ 創業支援者数 95 人
- ・新規出店促進事業 ⇒ 2 店舗
- ・柏原市小規模企業事業資金融資斡旋 ⇒ 5 件

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

## アウトカム (成果指標)

### 【農業】

- ・ 農業従事者の育成による遊休農地の解消により、農地を保全することができます。
- ・ ぶどう担い手塾の受講により新規就農者が育ちます。(2名)
- ・ 有害鳥獣の駆除や侵入防止柵設置による農産物被害の軽減や地元農産物の知名度アップ、販路の拡大により経営の安定化が図られます。  
⇒ 市民意識調査での満足度が上昇します。

### 【商工業】

- ・ 商工業者の新規顧客の獲得と市内外での消費拡大が図られます。  
⇒ 市民意識調査での満足度が上昇します。
- ・ 商工業者が育成され、新規創業者が増加します。(9名)

## 地域就労支援の推進

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### 遂行目標

- ・働く意欲があるにも関わらず就労阻害要因のある就職困難者の雇用機会を確保するため、地域就労支援コーディネーターによる就職相談を実施します。
- ・市内企業への雇用の拡大を図るため、就職フェアや会社見学会を開催します。また、より広範囲な求人と求職のマッチングを図るため「柏原・まち・ひと・しごと net」を活用した web 版就職フェアを実施します。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトプット (活動指標)

- ・地域就労支援コーディネーターによる年間支援者数 ⇒ 90 名
- ・就職フェア参加企業数、参加者数 ⇒ 18 社、120 名
- ・web 版就職フェア参加企業数 ⇒ 12 社
- ・就職相談による就職者数 ⇒ 50 名
- ・就職フェア及び web 版就職フェアでの就職者数 ⇒ 10 名

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトカム (成果指標)

- ・就職困難者の就労により、生活保護受給者等の減少及び生活基盤の安定化が図られます。
- ・地元企業への雇用拡大により、本市への定住化及び市税の増収が図られます。

## 協働のまちづくりの推進

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### 遂行目標

・地域住民や市内企業がそれぞれができる力や強みを持ち寄って「自分たちのまちは自分たちでつくる」を合言葉に、協働のまちづくりにつなげることを目標とします。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトプット（活動指標）

・年間4回程度意見交換会を開催。参加者は公募とし、1回20～30名程度を予定し、4回目には市内企業5社の参加を目指す。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトカム（成果指標）

・地域の様々な課題に対して、住民や地元企業が一体となって取り組むことにより、自発的な市民活動を促進するとともに企業にとっても新たな企業活動へのきっかけづくり等に寄与します。

## 防犯対策の推進

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### 遂行目標

- ・ 町会等が管理する防犯灯の LED 化を推進し、今年度末の LED 化率 50% を目指します。
- ・ 平成 26 年度から実施している、町会等への防犯カメラ設置補助制度を継続して実施し、最終目標設置台数 100 台の達成にむけ設置を促進するとともに一層の安全対策推進のため、警察と連携を図りながら、市内主要道路に市が主体となり防犯カメラを設置する事業を実施します。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトプット (活動指標)

- ・ LED 防犯灯事業として、平成 28 年度は新設・取替合わせて 370 本の LED 防犯灯を設置することにより、市内約 6,440 本の防犯灯のうち約 50% の 3,220 本の LED 化を目指します。
- ・ 町会への補助制度により、平成 26 年度 21 台、平成 27 年度 18 台の防犯カメラを設置しました。本年度も 20 台に補助することで、最終目標台数の 50% 以上の達成率を目指します。また、主要道路への設置は 8 台を目標とします。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトカム (成果指標)

- ・ 市民の防犯意識を高めるとともにハード面の整備を進めることで、大阪府下 33 市で最も街頭犯罪発生件数の少ない市＝「安全・安心」大阪ナンバー 1 の実現に寄与します。

## 市民郷土まつりの賑わい向上

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### 遂行目標

・市民郷土まつりについては、主催団体である市民総合フェスティバル実行委員会へ補助金を交付すること等により支援しています。平成 25 年度から「かしわら花火」が再開され、賑わいの向上が図られていますが、安全対策の強化や警備費用等の大幅な増加など、開催に向けて多くの課題も生じています。

本年度はこれらの課題を踏まえながら、市民総合フェスティバルがまちの魅力発信や地域の活性化を図るイベントとなるよう、実行委員会を支援してまいります。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトプット（活動指標）

・実行委員会に参画する市内教育機関、企業、市民団体と連携を図りながら、商工まつり、スポーツフェスティバル等、他のイベントとタイアップし市民郷土まつりとしての催しを実施します。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトカム（成果指標）

・市民郷土まつりを様々なイベントとタイアップして実施することで、相乗効果により本市の PR や地域の活性化が図られ、「にぎわい大阪ナンバー1」の実現に寄与します。

## 若者の移住・定住化の促進

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### 遂行目標

・ 出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまで切れ目のない支援の一つとして、結婚を考える市内外の若者を対象とした出会いの場を提供し、移住・定住化を促進します。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトプット（活動指標）

・ 竜田古道の里山公園や、柏原市内のぶどう畑、ワインなどの地域資源を活用し、若者の出会いの場を創出します。年間で4回程度イベントを開催します。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトカム（成果指標）

・ 若者の出会いの場を創出することにより、「子育てナンバー1」の取組み、暮らしやすさなどの柏原市の良さを紹介し、移住・定住化を促進することで、活気あふれるまち「柏原市」の実現に寄与します。



## 地域資源の利用による交流人口の増加

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### 遂行目標

・豊かな自然環境や歴史的な資源を活かし、森ガイドやまちガイドなどの市民ボランティアの育成に取り組み、交流人口の増加による観光振興と地域活性化を図ります。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトプット（活動指標）

・「市民ボランティア養成講座」を年間8回程度開催し、地域の人材育成及びネットワークをつくります。

(作成日) 平成 28 年 4 月 22 日

### アウトカム（成果指標）

・新たな地域人材ネットワークの構築により、自発的な市民グループの活動につながり、市民活動の活発化や市内の交流人口の増加、地域の活性化等が図られます。